

気づけば変わる、未来が広がる。

アミノインデックス®

Eat Well, Live Well.

Ajinomoto  
AJINOMOTO

1回の採血で、現在がんである可能性や  
生活習慣病などのリスクを評価！

味の素(株)が開発した  
アミノインデックス®  
リスクスクリーニング(AIRS®)  
のご紹介

僕が  
説明するよ！



アミノインデックス®公式キャラクター  
“アミノイ君”

監修:医師/医学博士 山門 實  
(日本内科学会 総合内科専門医)

今は健康でも、  
将来のことまで  
わからない…

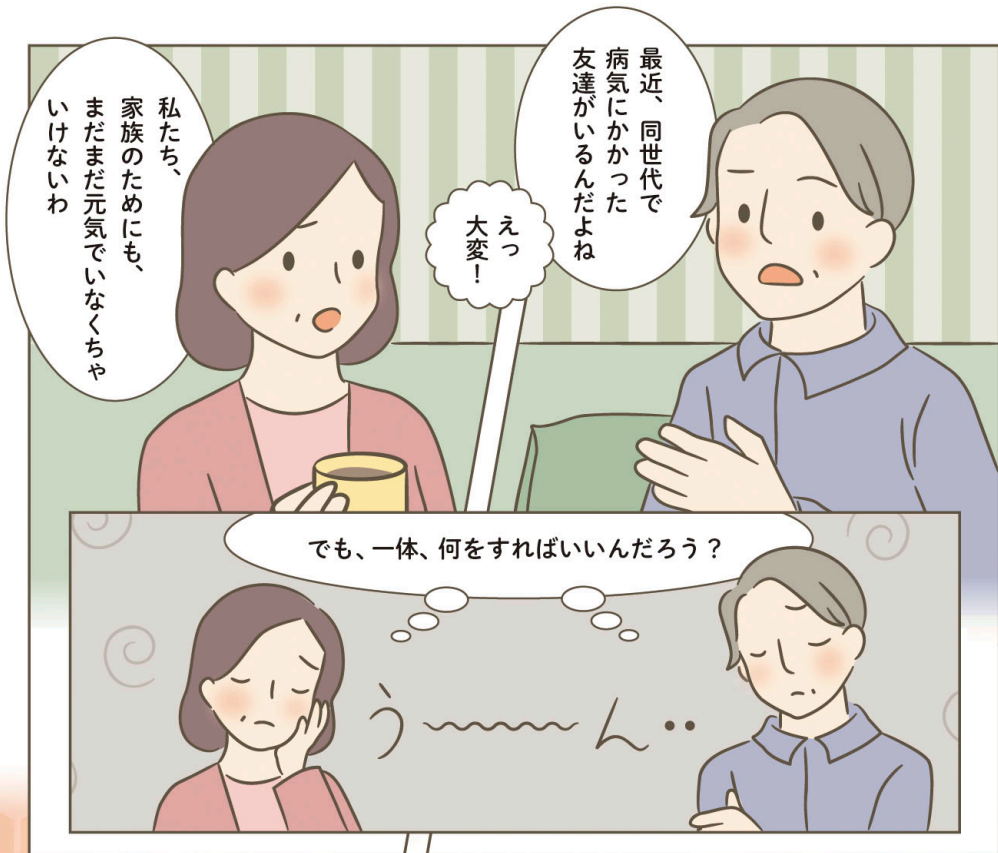
この冊子を手にとって、  
ページを開いたあなたは、  
もしかして、こんなことを  
考えていらっしやるの  
かもしれません



そろそろ、  
健康のことを  
真剣に考える年齢  
かもって思うんだ…

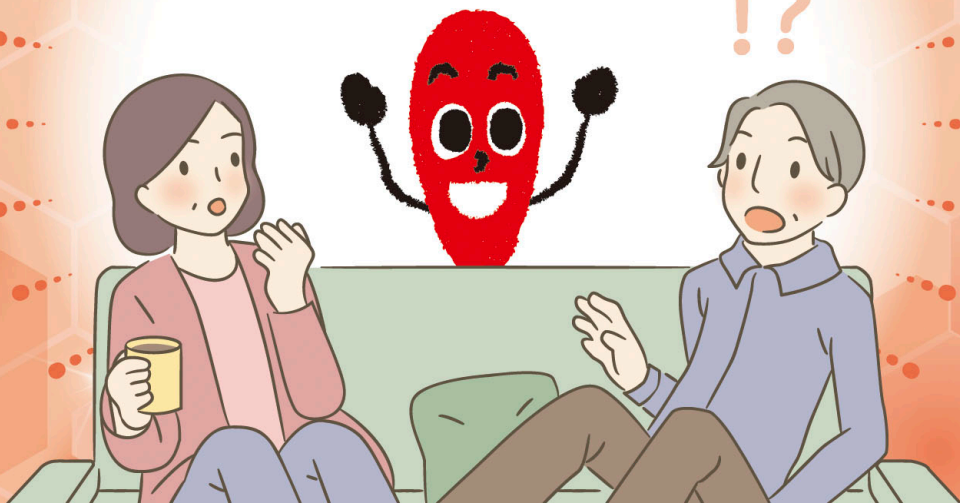
実は私も  
気になっていたの



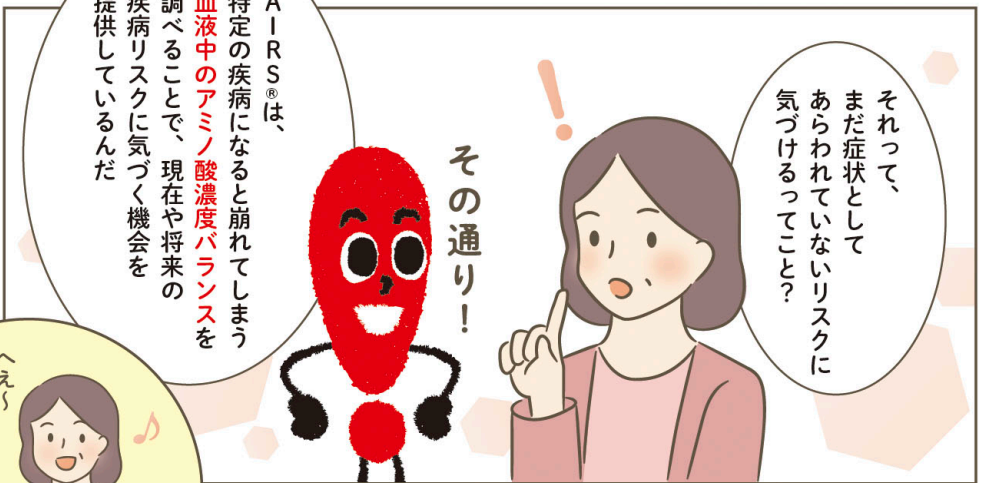
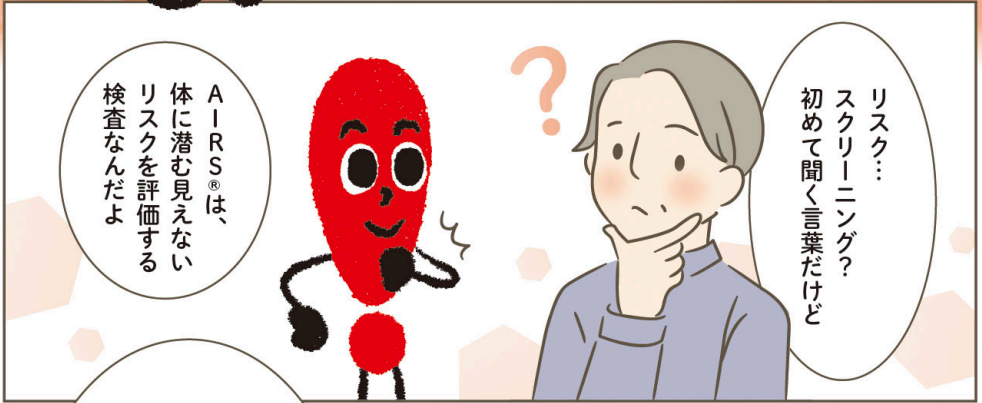


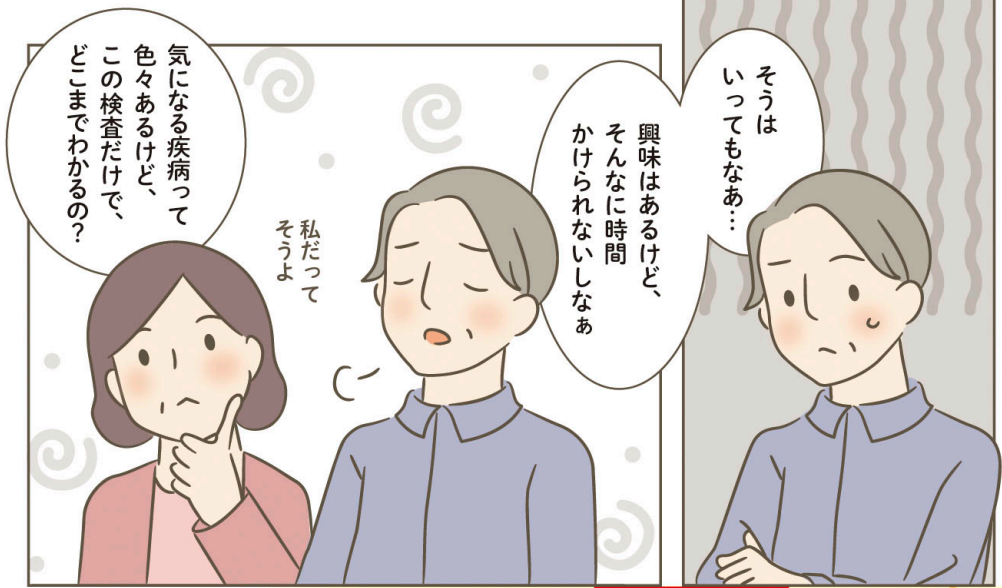
アミノインデックス®が  
あるよ!

!?

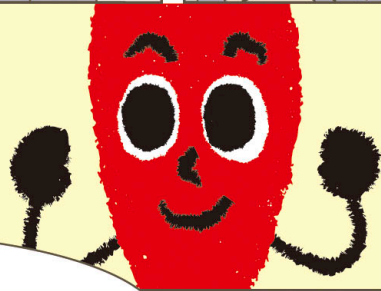


それでは、  
味の素<sup>(株)</sup>が開発した  
アミノインデックス<sup>®</sup>  
リスクスクリーニング  
(AIRS<sup>®</sup>)  
について説明するよ！





大丈夫！

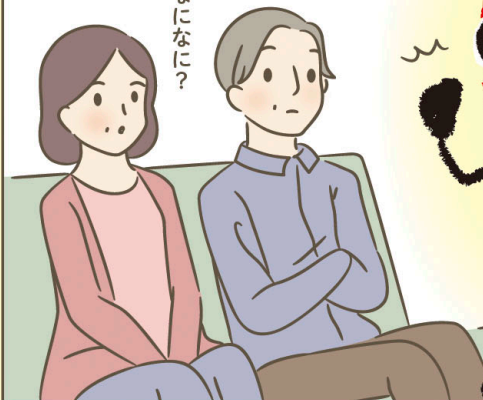


僕にまかせて！

次のページから、検査について、具体的に説明していくよ！



なにに？



自信まんまん！





AIRIS®の特徴は3つ！  
たった1回の採血で、  
さまざまな疾病リスクの  
検査ができて、  
受診後のフォローも  
充実しているんだ

1回の採血でいいの？  
それなら、  
時間もかからないね



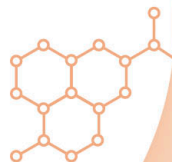
1

OK!  
1回の採血で



2

1回の検査で  
さまざまなか  
リスクがわかる！



検査項目に  
どんなものがあるのか  
知りたいわ



3

受診後の  
フォローが充実！



受診後にどうしたら  
いいのかも  
教えて欲しいな



それ大事！



二人とも、  
興味を持ってくれて  
ありがとう！  
それでは、3つの  
特徴を一つずつ  
説明していくよ



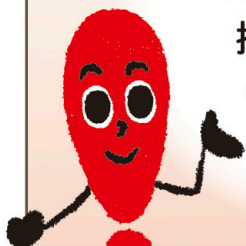


1

まずは、検査方法について。



1回約5mlの  
採血でOK  
なんだ！



どうして、  
たった1回の採血で  
いいの？

実は、血液は  
情報の宝庫！

味の素(株)は、  
長年にわたる研究で、  
わずかな量の血液からでも、  
血液中のアミノ酸濃度バランスで  
疾病リスクを評価できる  
検査方法を開発したんだ

技術とデータに  
裏付けされて  
いるんだね！





# AIRS®は1回の採血のみの検査だから…

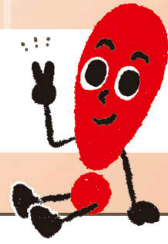
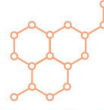


人間ドックや  
健康診断の  
オプション検査  
としても利用  
できるのね



2

検査項目について。



AIRS®では、現在がんである可能性や  
将来の生活習慣病などのリスクが評価できるんだ

### 現在「がん」である可能性

#### 男性(5種)

- 胃がん ●肺がん
- 大腸がん ●膵臓がん
- 前立腺がん



#### 女性(6種)

- 胃がん ●肺がん
- 大腸がん ●膵臓がん
- 乳がん
- 子宮がん・卵巣がん



性別特有の  
がんの可能性も  
評価できるのね

### 「生活習慣病」などのリスク

脳卒中・  
心筋梗塞※1

糖尿病※2

認知機能  
低下※3

アミノ酸  
レベル※4

さまざまな  
項目を同時に  
評価できるん  
だね！



健康状態の指標でも  
ある、たんぱく質の  
もとになるアミノ酸  
レベルを評価するんだ



(※1) 10年以内に「脳卒中・心筋梗塞」を発症するリスク (※2) 4年以内に「糖尿病」を発症するリスク  
(※3) 現在「認知機能が低下」している可能性 (※4) たんぱく質のもとになる「アミノ酸レベル」



採血した病院や  
健診機関から  
結果報告書が  
返却されるよ

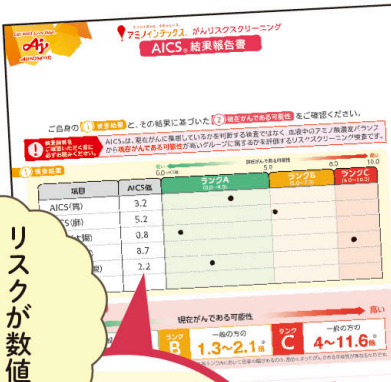
結果報告に  
ついて教えて



アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)は、  
この2つの検査を合わせた総称なんだ！

がんリスクスクリーニング  
AICS® 結果報告書

生活習慣病リスクスクリーニング  
エアアイエルエス  
AILS® 結果報告書



リスクが数値化  
されているから、  
わかりやすいね

項目	AICS値
AICS(胃)	3.2
AICS(肺)	5.2
AICS(大腸)	0.8
AICS(膵臓)	8.7
前立腺	

10年以内の糖尿病発症リスク

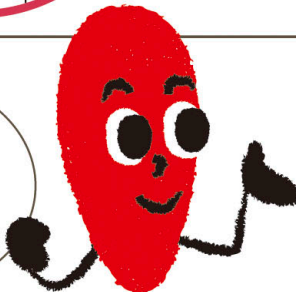
AILS(糖尿病リスク)値 9.2

あなたの糖尿病リスクは「ランクC(16.7倍)」

なるべく質のものになるアミノ酸!

アミノ酸レベル値

いいところに、  
気づいたね！  
裏面の内容は  
次のページで  
説明するよ



あ、結果  
報告書の裏面  
にも何か書いて  
あるわ！



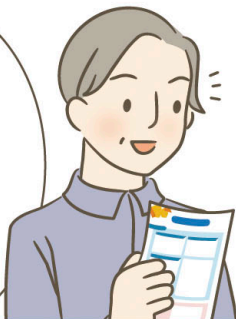
3

最後に、受診後のフォローについて。



結果報告書の裏面には、  
検査後のステップが書いてあるんだ

検査を受けて何をすれば  
いいか一目瞭然！  
お、二次元コードがあるよ



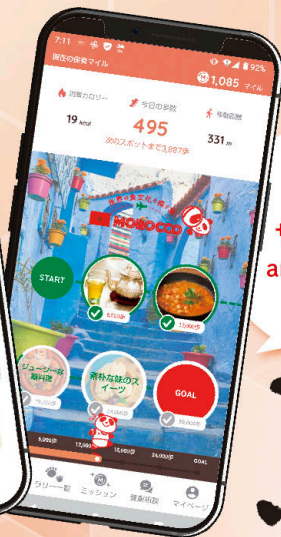
二次元コードから、「受診者サイト」や  
生活改善サポートアプリ「aminoステップ®」  
にアクセス！

AIRS®には、  
検査後をサポートする  
無料のオンライン  
サービスがあるんだ

受診者  
サイト



生活改善  
サポートアプリ  
aminoステップ®



受診者サイトでは、  
結果の見方を  
分かりやすく説明  
してくれているから  
助かるね



「aminoステップ®」では、  
医師への健康相談を  
チャットでできたり、

世界の食文化をめぐる  
ウォークラリーや10秒記録  
「かんたん食事ログ」など、  
健康的な生活習慣を  
サポートしてくれるのね！



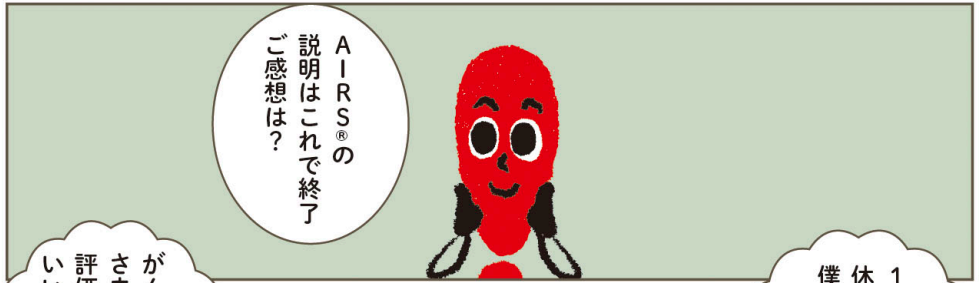
そこまで考えて  
くれて、感動！

じ——ん



AIRS®は、  
検査を通じてリスクに気づく  
きっかけを作ってくれるだけでなく、  
検査後の対策や健康管理の  
サポートまでしてくれるんだ

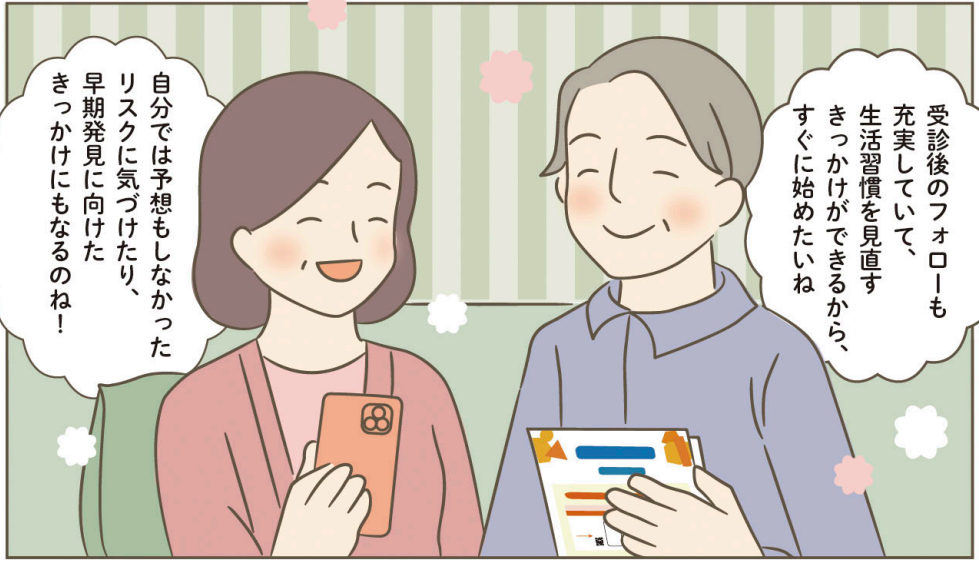
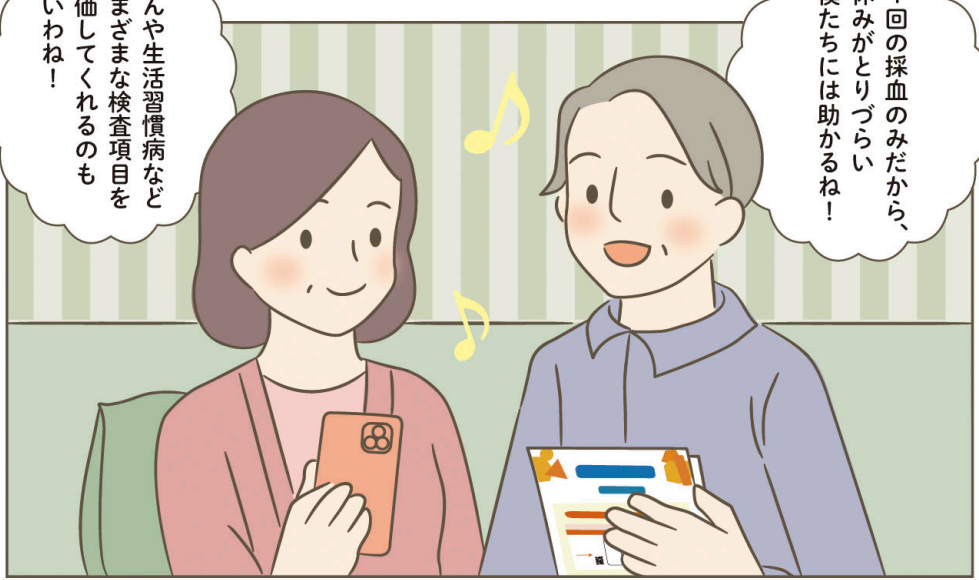




AIR S®の  
説明はこれで終了  
ご感想は？

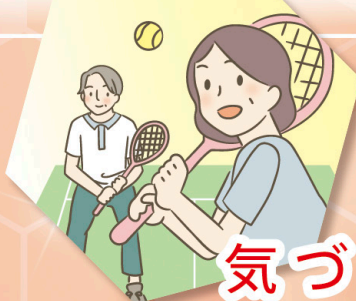
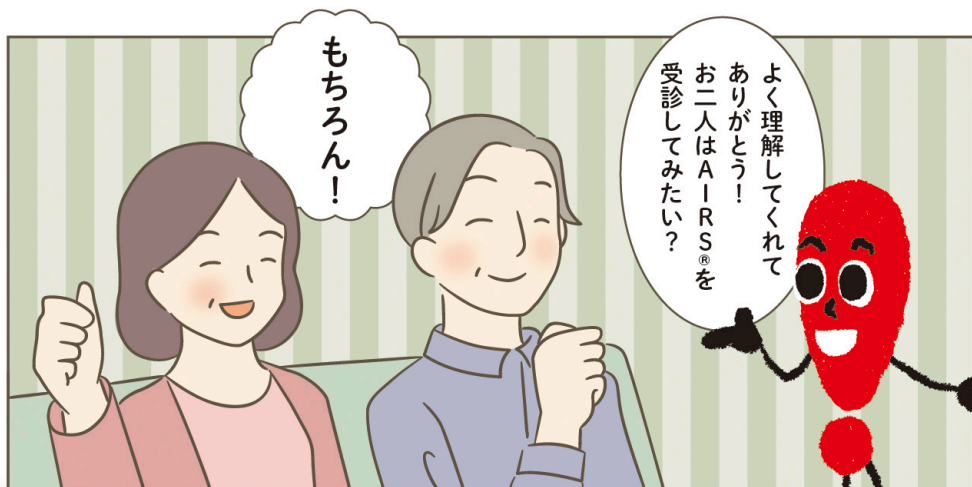
1回の採血のみだから、  
休みがとりづらい  
僕たちには助かるね！

がんや生活習慣病など  
さまざまな検査項目を  
評価してくれるのも  
いいわね！

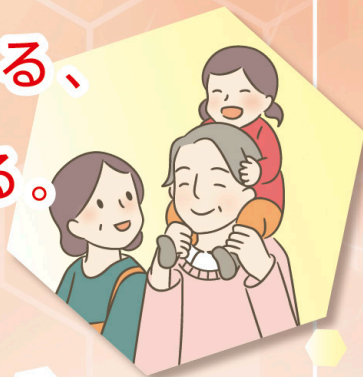


受診後のフォローも  
充実していて、  
生活習慣を見直す  
きっかけができるから、  
すぐに始めたいね

自分では予想もなかった  
リスクに気づけたり、  
早期発見に向けた  
きっかけにもなるのね！



気づけば変わる、  
未来が広がる。



まずは検索してみてね!

アミノインデックス

検索



# AIRS®の検査項目と対象年齢

検査項目		対象年齢
現在「がん」である可能性		
男性(5種)	●胃がん ●肺がん ●大腸がん ●膵臓がん	25歳～90歳
	●前立腺がん	40歳～90歳
女性(6種)	●胃がん ●肺がん ●大腸がん ●膵臓がん ●乳がん	25歳～90歳
	●子宮がん・卵巣がん	20歳～80歳
10年以内に「脳卒中・心筋梗塞」を発症するリスク		30歳～74歳
4年以内に「糖尿病」を発症するリスク		20歳～80歳
現在「認知機能が低下」している可能性		50歳～100歳
たんぱく質のもとになる「アミノ酸レベル」		20歳～80歳

※当検査は上記の年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は評価対象外です。 ※当検査は、現在がんであるかを判断する検査ではありません。 ※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することができますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。 ※脳卒中・心筋梗塞の発症リスクは、脳卒中・心筋梗塞のいずれかを発症するリスクを評価します。 ※脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方を含む)の場合、その疾病・所見に関する結果は評価対象外です。 ※AIRS(認知機能低下)については49歳以下の方は選択できません。

## 以下の方は受診できません。

- 妊娠されている方
- 授乳中の方
- がん患者の方(治療中を含む)
- 先天性代謝異常の方
- 透析患者の方

## 以下の病気・所見は、結果に影響を与える可能性があります。

### AIRS®の場合

AIRS(肺):慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、非結核性抗酸菌症、肺結核、肺炎腫、無気肺  
AIRS(前立腺):前立腺肥大、糖尿病  
AIRS(子宮・卵巣):子宮筋腫、子宮内膜炎、良性卵巣腫瘍  
複数のAIRS®:脳梗塞

### AIRS®(エーアイエルエス)の場合

AIRS(脳心疾患リスク)、AIRS(糖尿病リスク):食後高血糖、高血圧、脂質異常症、メタボリックシンドローム、内臓脂肪型肥満、脂肪肝、肝機能異常、高尿酸血症  
AIRS(認知機能低下):食後高血糖、高血圧、高LDLコレステロール血症、高non-HDLコレステロール血症、内臓脂肪型肥満

## AIRS®に関するよくある質問にお答えします。

### Q リスクスクリーニングとは何ですか？

A 当検査は、リスクが高い集団に属するかを評価する検査であり、確定診断のための検査ではありません。

### Q AIRS®及びAIRS®結果報告書の結果をどのように判断すればよいでしょうか？

A 個人の検査結果に関する「結果の解釈」や、「検査後のさらしに詳しい検査の必要性」については医師にご相談ください。

### Q 検査費用に保険は適用されますか？

A 当検査は保険適用の検査ではありません。

### Q 検査の精度は？

A 検査の精度は100%ではありません。一般的な検査同様に、偽陽性(検査では陽性判定だが実際は病気ではない)、偽陰性(検査では陰性判定だが実際は病気である)が出る場合があります。

## 検査前日の注意事項

血液中のアミノ酸濃度バランスに影響を与える可能性がありますので、以下の注意事項をお守りください。

### 食事

検査前8時間以内に水以外(食料、サプリメント等)は摂らないでください。また、検査前日の夕食はたんぱく質(肉、魚など)を過剰に摂りすぎないでください。

### 運動

検査当日の朝の運動はお控えください。

### 薬

お薬の影響に関しては分かっておりません。検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医または健診施設にご相談の上、指示に従ってください。

### 受診のタイミング

午前中に受診(採血)してください。



aminoステップ®のダウンロードはこちら

